

令和8年度 保護者用 学校評価アンケート結果

- ・期間 : 令和8年7月10日～16日(三者懇談期間)
- ・回答 : 103人
- ・質問項目:23項目

- A よくあてはまる
- B ややあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D まったくあてはまらない
- E わからない

		A	B	C	D	E	A+B	C+D
1	教育目標である「社会の変化に対応し、主体的に生きていくための資質や能力を培い、知・徳・体の調和のとれた心豊かな人間の育成を図る」の実現を目指した学校経営に努めている。	40%	51%	3%	0%	6%	91%	3%
2	HPやメール等を活用して、保護者や地域に向けて、適切な情報発信や広報活動を積極的に行っている。	48%	45%	4%	1%	3%	92%	5%
3	学校の情報発信や広報活動はわかりやすい。	48%	46%	4%	0%	3%	93%	4%
4	学校開放や見学会等を実施するなど、保護者や地域の方が学校を参観する機会を提供できている。	48%	45%	3%	0%	5%	92%	3%
5	教職員は、電話や対面の際に、保護者や地域の方に対して適切に対応している。	57%	34%	3%	0%	6%	91%	3%
6	保護者等からの徴収金について、適切に処理し、その内容について公表している。	59%	35%	1%	0%	5%	94%	1%
7	教職員は、学校経営や教育活動に熱心に取り組んでいる。	55%	35%	3%	1%	6%	90%	4%
8	体罰やハラスメントの防止に努めている。	54%	31%	6%	0%	9%	85%	6%
9	日々の授業を通して、生徒の学力伸長に取り組んでいる。	42%	49%	6%	0%	4%	90%	6%
10	補習や検定対策等の指導・支援を通して、一人ひとりの能力に応じた指導を行っている。	46%	36%	7%	0%	12%	82%	7%
11	外部(地元自治体、高等教育機関、地元企業、地域住民等)との連携を生かした教育活動に積極的である。	46%	42%	2%	0%	11%	87%	2%
12	気象警報による臨時休校等の際にICT機器を活用した学習支援を積極的に実施している。	39%	38%	6%	1%	17%	77%	7%
13	高校生としてのマナーや社会規範を身に付けるための指導を行っている。	39%	49%	4%	3%	6%	87%	7%
14	いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	40%	39%	8%	0%	14%	79%	8%
15	生活安全(防犯、熱中症等)、交通安全、災害安全に関する指導が適切に行われている。	37%	47%	3%	0%	14%	83%	3%
16	教育相談体制の充実など、生徒が安心して学校生活を送れる環境づくりに努めている。	52%	42%	3%	0%	3%	94%	3%
17	進路説明会等を実施するなど、生徒・保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている。	49%	40%	1%	0%	11%	88%	1%
18	大学見学や企業見学等を実施し、生徒が進路について考える機会を提供している。	51%	40%	0%	0%	9%	91%	0%
19	清掃活動や施設・設備の点検・管理・修繕等により、環境整備に努めている。	41%	43%	1%	0%	16%	83%	1%
20	学校行事や部活動、生徒会活動等を通して、生徒が充実した学校生活を送れるよう取り組んでいる。	47%	46%	1%	0%	7%	92%	1%
21	お子様はよくこんで学校に行っている。	47%	39%	9%	5%	1%	85%	14%
22	学校は、道徳教育や特別支援教育についてよく取り組んでいる。	41%	43%	5%	0%	12%	83%	5%
23	総合学科特有の体験的な学習や実習による豊かな教育内容は、生徒の自信につながっている。	46%	46%	3%	0%	6%	91%	3%

総評

- ①AB評価が90%前後の項目が多く、おおむね高評価である(85%以上が17/23項目)
- ②E評価(分からない)が高いと、A評価が低いという傾向がある(項目12・19・22など)
→本校の取り組みが伝わっていない可能性が高く、該当項目の情報発信の必要性がある
- ③E評価が低く、A評価が高い項目(項目5・6・16など)は成果が出ているといえる
- ④A評価が高かった項目(項目5・6・16など)から、教育に対する教員の熱心な姿勢は伝わっている
→一方で、CD評価が最も高かった項目21については注意深い対応が必要で、今後も担任の丁寧な対応や授業や部活動、学校生活の中でより充実感が感じられるように指導していきたい